

伴野豊の絆レポート



伴野豊の活動報告

皆さん！こんにちは、伴野豊です。この度の参議院議員選挙。大変お世話になりありがとうございます。愛知県選挙区においては、なんとか大塚耕平。議席を確保することができ、誠にありがとうございます。全国的には、大変厳しい結果。改めて出直しを凶って参ります。野党とは、鉄道でいうところの制輪子のようなものです。キチンと働かなければ、暴走してしまいます。権力は常に抑制的であるべきであり、シッカリとチェックされなければなりません。出直し民主党。その役目をシッカリと果たしながら、国民の皆様方の信頼を回復して参ります。

伴野豊の気になる国土交通政策

7月11日、国土交通白書2013〔平成24年度年次報告〕が刊行されました。第一部では「若者の暮らしと国土交通行政」をテーマにしております。今の若者の暮らしを分析し、現在及び将来の人々が豊かな暮らしを送れるよう、都市政策のあり方等、国土交通行政が今後目指すべき方向について記述されています。また、第二部では、東日本大震災からの復旧、復興に向けた取り組みや社会資本の老朽化対策等が紹介されております。今回の白書のミソはまさしく「今の若者の暮らし」を分析したところでしょう。この分析結果を今後の国土交通行政に大胆に活かして欲しいものです。私が読んで気になった「今の若者の暮らし」について列挙して見ます。今後の皆様のお仕事の参考になればとの思いで。①人口減少・少子高齢化の進展：地方圏において人口減少が急速に進行、特に若者人口の減少が急速に起こる。②近年になればなるほど、若年期に経験した経済成長率の平均が低くなる傾向がある。③失業率は若い世代ほどより高い水準のまま推移している。④10年後の社会に対するイメージ：不安がある社会、暗い社会と答えた割合が高い。⑤今よりも生活水準を落としたいと考える割合が他の年齢層より高い。⑥大学卒業者の離職率は新卒時の大学卒求人倍率が低いほど高まる傾向にある。⑦未婚化・晩婚化の進展：経済的な制約が考えられ、結婚の障害として結婚資金の欠如、結婚のための住居が挙げられている。⑧男性の非正規雇用者の増加が未婚化・晩婚化と関連していると考えられる。その他にも興味深い傾向が報告されています。是非、一読お勧めします。

伴野豊の気になる本



今回の伴野豊の気になる本は、ビートたけし著「間抜けの構造」です。間の取り方で世界は変わる。漫才、映画、会話、そして……、この世で一番大事な間の話。このキャッチフレーズに誘われて買ってしまいました。読んでしまいました。

間抜けな選挙演説。実践をやらないやつは一切ダメ。討論の間を制するための技術。力の入れ方より抜き方。日本人の間。日本語の間。人生の間。山あり谷ありだったけど、その両方があったからこそ今があるんだよ。見渡せば世の中、間抜けな奴ばかり。どいつもこいつも、間が悪いとありやしない。間というものは厄介で、その正体は見えにくいし、コントロールするのも難しい。けれど、それを制した奴だけがそれぞれの世界で成功することができるんだよ。なかなか含蓄がありますよ。すぐ読めます。寝つきの悪い日に軽くどうぞ。新潮新書（定価 本体 680円＋税別）



「ばんの豊」で facebook 始めましたので、是非ご覧ください。

伴野豊事務所 半田市青山 2-19-8

TEL : 0569-25-1888

FAX : 0569-25-1881

E-mail: office@bannoyutaka.jp

HP : bannoyutaka.jp

衆議院愛知第8選挙区：半田市・常滑市・東海市・知多市・

阿久比町・東浦町・南知多町・美浜町・武豊町

